

五十嵐雄太さん（博士前期課程 1 年）が化学工学会群馬大会 2015 において関東支部長賞（奨励賞）を受賞しました

平成 27 年 11 月 27 日から 28 日に桐生市市民文化会館（群馬県桐生市）で行われた化学工学会群馬大会 2015 において、大学院自然科学研究科材料生産システム専攻素材生産科学コース・博士前期課程 1 年の五十嵐雄太さんの研究発表が関東支部長賞（奨励賞）を受賞しました。

所望の結晶製品を溶液中で製造するには、結晶化の推進力である過飽和度をその場で測定し、過飽和度の時間変化を把握することで、結晶製造条件の最適化を図る必要があります。五十嵐君は、導電率計の計測値を過飽和度に読み替える計算式を新たに作成することで、結晶製造中の過飽和度を安価かつ簡便な手法で測定することに成功しました。五十嵐君の今後の活躍が期待されます。

発表者：五十嵐 雄太（新潟大学大学院自然科学研究科・博士前期課程 1 年）

（指導教員：三上 貴司 准教授）

演題名：回分冷却晶析工程における過飽和計測法の開発



五十嵐雄太君



賞状